

神社小学校だより

№5. 平成30年6月15日

文責 校長 小嶋 幸博

学校教育目標 ～心豊かに、たくましく生きる子どもの育成～

「環境ウォークラリーを行いました」

6月8日（金）、梅雨の晴れ間に児童会主催の「環境ウォークラリー」をたてわり班活動で行いました。1時間目から運動場に全校児童が集合して、児童会や先生から、やり方や注意を聞いた後、各班ごとに6年生のリーダーの指示で、チェックポイントをまわりに出発しました。途中、燃えるごみや燃えないごみを分別して集めていき、チェックポイントにいる先生の問題を解いていきます。問題は全て環境にかかわるものです。早くチェックポイントを回ってゴールした班は、学校で縦割り班遊びをしました。



開会式です



神社公園では
草取りをしました



各班、記念写真
待ち時間です



チェックポイントで、クイズ
に答えます



ふ～っ、ツカレタ、
ちょっとひと休み



みんなで集めたごみ、
たくさんあります

「家庭学習のすすめ」を配布しました。



全校児童に「家庭学習のすすめ」を配布しました。学力の定着や学習習慣の定着のために、家庭学習はとても大切です。1日40分でも、年間200日の授業日数とすると8000分となります。約333時間です。また、テレビを見ながらやったりおかしを食べながらやったりする場合ときちんと集中して・熱中してやったのでは効果が違います。また



また、誰かに言われて嫌々やったのと、自分から進んでやったのでは、定着度・習熟度は全く違います。「継続は力なり」ですね。